



第141期 第2四半期

株主通信

2023年4月1日～2023年9月30日まで

株式会社 ロブテックス



株式会社 ロブテックスは、2023年に
創業135周年/創立100周年を迎えました。

トップメッセージ

モノづくりのプロに
モノづくりの愉しさを育む

代表取締役社長 地引 俊為



■経営成績

当第2四半期連結累計期間の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症対策の緩和による経済活動が本格化する一方、原油や資材価格高騰・為替の変動による物価の上昇・ウクライナ情勢等の影響もあり、まだまだその先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の下、今年8月に創立100周年（創業135周年）を迎えた当社グループでは、経営ビジョン「モノづくりのプロに、モノづくりの愉しさを育む」、経営スローガン「私たちは工具を通じ、あらゆるモノづくりの要求に応えるとともに、つくる愉しさを伝え広げる事で社会に貢献します」の発信と浸透を更に進め、経営課題である「業務の整流化を徹底し、利益体質の強化を図る」を追求し、経営目標達成に向け努力してまいりました。

そして、その経営ビジョンを押し進めるにあたり、経営課題の解決に向けた機能的な組織への変更を2023年4月に実施しました。

モノづくり事業本部においては、営業部門の更なる強

化、売上の増加と適正な利益確保を図るため、従来の営業企画部を「営業統括部」とし、企画・販促のみならず、多様化する販売網に柔軟に対応するため、営業部門全体の統括機能と併せ、新規販売ルート攻略の最適化・最大化を図るため、各営業部の横断的組織としての機能を持たせました。各営業所については、地域の販売を強化するため、地区管轄所長と地区担当者とが地域の売上を担い、営業統括部の所属として営業活動を行いました。

そして、市場が異なるファスナー・ファスナーツールとハンドツールについて、それぞれの営業戦略をより明確にするため、「第一営業部」の管轄は、ファスナー関連中心の機工系の代理店とし、「第二営業部」の管轄は、ハンドツール関連中心のプロショップ・ホームセンター・金物系の代理店としました。特にファスナー関連の商品については、グループ会社でありファスナー専門商社の株式会社ロブテックスファスニングシステムと連携の下、営業力の強化を図り、同社の管理、品質、技術部門を当社と連携することで販路拡大に特化・集中できる体制を築き

ました。

海外部門については、グローバルな展開により大きく販売増を目指すため、第二営業部より「海外営業部」として独立させました。

また、「ロブスターブランド」の生産拠点である鳥取ロブスターツール株式会社では、モノづくりの合理化を図るべく、モノづくり合理化推進室にて、合理化推進と新規事業の検討を行っております。

最後に経営課題であります“利益体質の強化”を図るべく、現状課題については各種プロジェクトを発足し部門横断的に解決策を検討、実務部門に展開してまいりました。そして、未来を見据えた目指すべき将来像についても各種会議体にて描いており、新商品・新サービス情報を

市場から収集し、それを商品実現という形でお客様にご提供するだけでなく、市場の大きな流れ(例えば技術動向等)をあらゆる切り口から検証し、市場が要求する新たな価値を創造し、商品化、サービス化することで「モノづくりのプロ」にお応えすべく推進してまいりました。

しかしながら、売上高は前年同期比3.2%減の28億2千1百万円(前年同期29億1千4百万円)となり、営業利益では同41.2%減の1億4千5百万円(同2億4千7百万円)、経常利益では同38.7%減の1億5千6百万円(同2億5千5百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益では同39.9%減の9千3百万円(同1億5千4百万円)となりました。

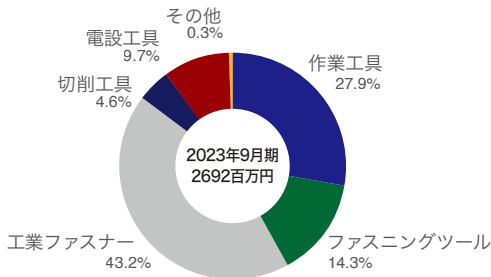
営業成績

| 区分 | 137期 (2020年3月期) | 138期 (2021年3月期) | 139期 (2022年3月期) | 140期 (2023年3月期) | 141期 通期予想 (第2四半期) |
|--------------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|-------------------------|
| 売上高 百万円 | 5,673 (2,907) | 5,307 (2,419) | 6,099 (3,006) | 5,950 (2,914) | 6,610 (2,821) |
| 経常利益 百万円 | 190 (124) | 300 (66) | 391 (181) | 493 (255) | 510 (156) |
| 親会社株主に 帰属する 当期純利益 百万円 | 46 (67) | 186 (32) | 224 (102) | 314 (154) | 315 (93) |
| 1株当たり 当期純利益 円 | 25.15 (36.10) | 99.60 (17.53) | 120.38 (55.06) | 168.42 (82.96) | 168.68 (49.86) |

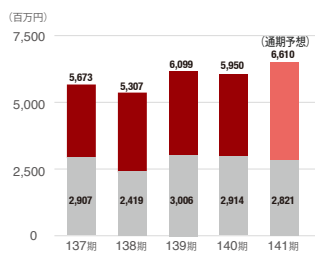
(注1) 当社は2023年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。137期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(注2) ()は第2四半期の数値です。

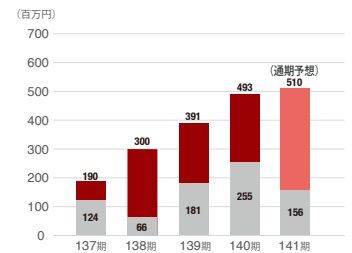
金属製品事業における品種別の売上高構成比



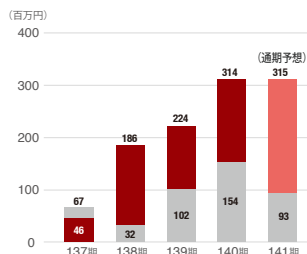
売上高



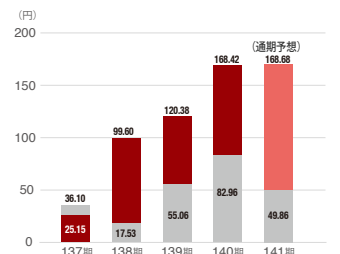
経常利益



親会社株主に帰属する 当期純利益



1株当たり当期純利益



■ 通期
■ 第2四半期

セグメント別概況

①金属製品事業

国内売上は、OEM関連商品において、前年をカバーするだけの販売数量には及ばなかったものの、ファスニング関連商品において、省人化を目的とした自動機やシステム物件の引き合いが増加傾向にあり、着実に受注に結びつきました。また、ロブテックスファスニングシステムにおいても建築・橋梁関連の物件が好調であったため増加しました。

海外売上では一部商品の欠品が影響し、韓国市場において作業工具類の販売が減少しました。しかしながら、欠品については、既に対策を講じ、現在では解消に向かって取り組んでおります。また、ファスニング関連商品においては、国内同様、自動機やシステム物件の引き合いが増加傾向にあり、今後の売上に寄与するものと考えています。

その結果、金属製品事業の合計売上高は前年同期比3.0%減の26億9千2百万円(前年同期27億7千5百万円)となりました。利益面では材料等の価格高騰や在庫評価に関する費用発生

による原価率の悪化と減収影響が大きく、同52.1%減の8千3百万円(同1億7千5百万円)のセグメント利益となりました。

②レジャー事業

ゴルフ練習場における一人当たりの売上高は微増したものの、入場者数は減少。サービス向上や集客施策を実施してきましたが、売上高は前年同期比6.9%減の1億2千9百万円(前年同期1億3千9百万円)となりました。セグメント利益については顧客満足を目指した老朽化設備の改修対応もあり、同14.7%減の6千1百万円(同7千2百万円)となりました。

株主の皆さまには、変わらぬご支援ご指導をたまわりますようお願い申し上げます。



より良い商品をお届けしたい

● コードレスリッター R2B2



- ・高強度構造体用リベット対応
- ・Φ6.4mmステンレスリベット対応
- ・高速締結&高出力で快適な作業を実現
- ・業界最速レベルのリベット締結サイクルタイム

● エアリッター R2A1



- ・握りやすさを形にした2色成形樹脂グリップ
- ・エアー供給口が左右交換可能
- ・ロングストローク19mm
- ・シリンダーカップに保護カバーを装着
- ・マンドレル飛び出し防止シャッター搭載

● 100周年記念商品 J-CRAFT99 シリーズ

お客様の信頼にこたえる為、品質に一切妥協なく「日本を代表する工具」を目指して発売したJ-CRAFTシリーズ。そこにデザイン的なカッコ良さ、現状に満足せず、百(完璧)を追い求め続ける理念を新たに兼ね備えたシリーズが、「J-CRAFT99」シリーズです。



特設サイト



高級感を醸し出すブラック基調

● 弊社 WEB サイトにチャットボットを設置いたしました

2023年5月30日(火)より、技術的・その他に関するお問い合わせ対応のチャットボットを開設いたしました。ホームページ画面右下のアイコンから「お問い合わせチャット」のバナーよりお問い合わせが可能で、ご質問内容・キーワードを入力していただきますとご質問候補が出てきます。今までは「よくある質問(FAQ)」及びお問い合わせフォームで対応していましたが、お問合せ件数は増加傾向にあり、その対応に迅速且つ的確にお応えすると共に、対応時間・件数、および電話でのお問い合わせの削減を目指しております。お問い合わせ内容の追加・修正や回答とのマッチング等は今後定期的にメンテナンスを行なっていく予定です。



バナー拡大



モノづくりの楽しさを育む

各種イベント・展示会に出展いたしました

- (5月)
 - ・皆生・大山 SEA TO SUMMIT
- (8月)
 - ・ドリーム21 (東大阪市立児童文化スポーツセンター) 主催イベント 伸びて繋がるモノづくり展
 - ・JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2023
- (9月)
 - ・河内おいしいもん市



コン エア魂女子様アンバサダーに



これまでもイベント等でご協力いただいておりますエア魂女子様とアンバサダー契約を結びました。これからより一層、共にLOBSTERブランドを盛り上げます!!



エア魂女子様

任命式の様子▶▶▶
(弊社公式Instagram)



株式会社エア魂の代表取締役社長。自らも現場で活躍する女性職人。Instagramフォロワー2万人超。

地元小学校に見学・体験をしていただきました 東大阪市立義務教育学校くすは縄手南校 3年生 96名

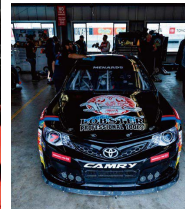


ブランドの認知度を上げる

戦略的広報活動によるブランド力、商品情報の発信及び発信力の強化

NASCARドライバー 古賀琢麻選手のサポート

NASCARドライバーの古賀琢麻選手とスポンサー契約を結び、その活動を応援しております。
2023年もアメリカNASCAR/ARCAシリーズ全12戦にフル参戦。



弊社スポンサーレース
現地時間2023年6月9日
Sonoma Racewayでの様子



参戦発表会の様子

オリジナルグッズ（オフィシャルグッズ）によるブランド力の強化

コーデュラキャップ



通常のナイロンと比べ、非常に優れた強度と耐久性を持つ生地素材CORDURA(コーデュラ)を使用したキャップが誕生。黒色の生地×黒の立体刺繍。どんなコーディネートにも合わせやすく、使いやすいキャップです。帽子の内側にはLOBSTERのタグ・バイアステープを入れて、お洒落に仕上げました。

コットンロゴキャップ



【色展開】
ブラック / ネイビー / ベージュ

エビ印・LOBSTER刺繍ロゴが入ったシンプルなデザインのキャップ。後ろのベルト調整の金具にはモンキレンチの刻印が入っています。(ブラック・ネイビーの金具はシルバー、ベージュの金具はゴールド) 帽子の内側にはLOBSTERのタグ付き。

スガヤツールバッグ:新色



Sugaya Design Lab -スガヤデザインラボ(デザイナー菅谷かつひろ)とのコラボバッグ。1点1点手作りのこだわり商品です。

【新色色展開】
ローズピンク / ターコイズ / オレンジ / バイオレット

関係会社の取組み（ロブエース）

ふるさと納税

ふるさと納税返礼品(八尾市)
寄付額30,000円で8,000円分のICカードチャージ。



ふるさと納税
(ふるなび)

東大阪市ゆとりーと共済

公益財団法人 東大阪市産業創造勤労者支援機構主催。
東大阪市役所にて会員価格8,500円のチケットを購入することで、10,000円分のICカードチャージ。
※ 以前より八尾市共済センターで行っていた内容を東大阪市ゆとりーと共済でも実施しております。

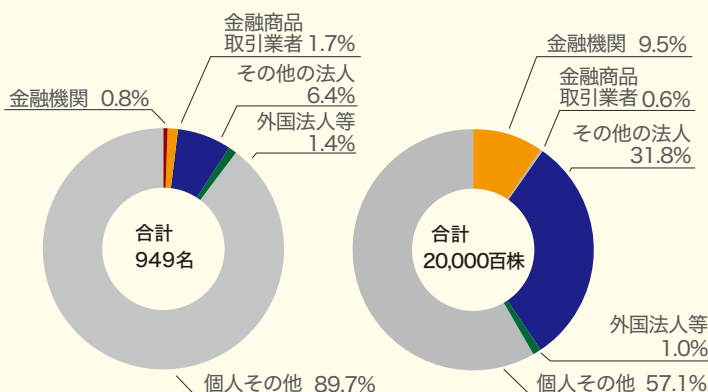


ゆとりーと共済
常設チケット申込一覧

株式の状況(2023年9月30日現在)

発行可能株式総数 80,000百株
発行済株式総数 20,000百株
株主総数 949名

所有者別株主構成比



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 期末配当金受領株主確定日 3月31日
 中間配当金受領株主確定日 9月30日
 定時株主総会 毎年6月
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 各種お問合せ先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 電話 0120-094-777 (通話料無料)
 (受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く))
 ホームページ <https://www.tr.mufj.jp/daikou/>
 上場証券取引所 東京証券取引所
 公告の方法 電子公告により行う。
 公告掲載URL <https://www.lobtex.co.jp/lobtex/ir/>
 (ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)



株式会社 ロブテックス

〒579-8053東大阪市四條町12番8号